

# Local Power 地デカラ通信

共同で企画すると面白  
ながら、単体以上の魅  
力が前提であり、金銭  
と創出から  
会も楽しみです。シティ  
■ブログ <http://kos>

## 子どもたちの笑顔がまちの活性化の重要なポイント キッズコーナーに注目

デパートなどでみるキッズコーナー。何気なく子どもたちのために利用させてもらったことはあるのですが、今回、箕面市にあるアートディスプレイ株を取材して、その重要性に気づき、注目したいと思いました。「実は安全性が保たれているかどうか、疑問のあるキッズコーナーも多いんです」と、代表取締役社長の安藤邦昭さん。例えば、柱や窓、固いものが近くある場合の保護の仕方。またベンチや床マットの上に立って、子どもが遊んでも大丈夫かどうか。さらに衛生面、耐久性などに不安のあるものも多いと言います。同社では設置場所の形状に合わせて、オリジナルのキッズコーナーをつくることのできるため、既製のものでは対応できない箇所など細部に渡りメンテナンスできるのが特徴です。材料も日本製、生産工場も国内にこだわる。「子どもたちが安全に楽しんでもらえることを最優先につくるんです」。子どもの笑顔を見ることが一番のやりがいだと安藤さんは語ってくれました。同社のキッズコーナーを導入するのは自動車販売店や医療機関、ショッピングセンターなどが主要。最近では商店街の組合から要請があったり、市役所等の公的機

代表取締役社長の安藤邦昭さんと専務取締役の安藤和子さん。これからはももも地域に根ざした活動を行なっていく。子どもたちの笑顔がたくましく見られることできる。まちづくりに貢献できるようにがんばります。



関、イベント関連などから声がかかることも多くなったそうです。

おりたみ式キッズコーナー「パタ☆ボン」スペースの小さな店舗・ショールーム等でも使用できるのが特徴。たとえば、ホワイトボード用マーカーでお絵かきしたり、マグネットをくっつけて遊んだりできる。おおさか地域創設ファンドにも採択され、期待の集まる同社オリジナルの「壁面取付型キッズコーナー」。



摂津水都信用金庫 豊中支店にモニター設置しています

## 子育てママの買い物サポートは北摂地域の重要課題

私も1歳半の子どもがおりますが、キッズコーナーがあれば休憩できるため助かります。母親の場合はママと子ども1対1で買い物することが多いので、さらに喜ばれ、同じ買い物するのであればキッズコーナーのある所に行きたいと思うのではないのでしょうか。まちのいろいろな所にキッズコーナーがあれば買い物する機会も増え、ママの活動範囲も広がります。北摂は子育て世代の方が多く生活する地域、「子育てにやさしいまちづくり」は、実は子どもの笑顔のあるまち、さらには母親の笑顔のあるまちの積み重ねだと思いました。同社のコンセプトにある「子どもの笑顔」。この想いを起点にしたまちづくりの取り組みがもっと増えていけばと思います。

**NOTE** アートディスプレイ株式会社  
場所：箕面市箕面4丁目2-2 TEL.072-722-0590  
<http://www.art-display.co.jp>  
<http://kids-comer.jp/>

地  
魅力

ブログ  
直輝さん  
グ・中津フ  
グポータ  
にブログ  
ブログを  
を1つに  
トユーザ  
仕組みは  
思いま  
facebook  
んの人に  
業やお店  
キッカケ  
は協力し  
発信まで  
流を深め  
しょうか  
スのもと